

問い合わせ先

第八管区海上保安本部（Tel0773-76-4100）

警備救難部救難課長（人身事故担当）

井上 芳宏（いのうえよしひろ・内線 3250）

交通部企画課長（船舶海難担当）

藤島 充良（ふじしまみつよし・内線 2610）



平成24年1月10日
第八管区海上保安本部

平成23年における船舶海難及び人身事故の発生状況について

第八管区海上保安本部では、平成23年における船舶海難及び人身事故の発生状況を下記のとおり取りまとめましたので、お知らせします。

記

1 船舶海難

船舶海難発生隻数は511隻であり、平成22年と比べて366隻増加しました。これは、平成22年の年末から平成23年の年始にかけて発生した山陰地方の豪雪「山陰豪雪」による海難（平成22年6隻、平成23年346隻）が大きな要因となっています。

山陰豪雪による海難を除くと165隻で、平成22年と比べて26隻増加し、船種別では漁船が14隻、プレジャーボートが12隻増加し、また海難種類別では小型船舶が係留不備で流出するなどの運航阻害が15隻増加しているのが特徴的です。

また、船舶海難に伴う死者・行方不明者数は5人であり、平成22年と比べて4人増加しました。

死者・行方不明者5人のうち3人は、12月に発生したプレジャーボート及びまき網漁船の転覆海難によるものです。

（別紙 1-1、1-2）

2 人身事故

人身事故発生者数は203人であり、平成22年と比べて4人増加しました。また、人身事故に伴う死者・行方不明者数は88人であり、平成22年と比べて8人増加しました。

人身事故発生者のうち、マリンレジャーに伴う海浜事故は平成22年と比べて8人減少しました。これは、遊泳中やバナナボート等の事故が減少傾向にあり、特に夏季の事故防止対策が減少に寄与したと考えています。一方、平成22年と比べ、自殺や高齢者の海中転落等マリンレジャー以外の海浜事故は7人、漁船内の負傷事故等海難によらない乗船者の事故は5人、それぞれ増加しました。

（別紙 2-1、2-2）

※人身事故とは、海上又は海中における次のいずれかに該当する事態が生じた場合をいう。

イ 海難によらない乗船者の海中転落、負傷、病気、中毒等の事故

ロ 海浜等において発生した乗船者以外の者の負傷、溺水、帰還不能等の事故

平成23年船舶海難の発生状況

別紙1-1

1 船舶海難発生隻数

※平成23年発生隻数は速報値

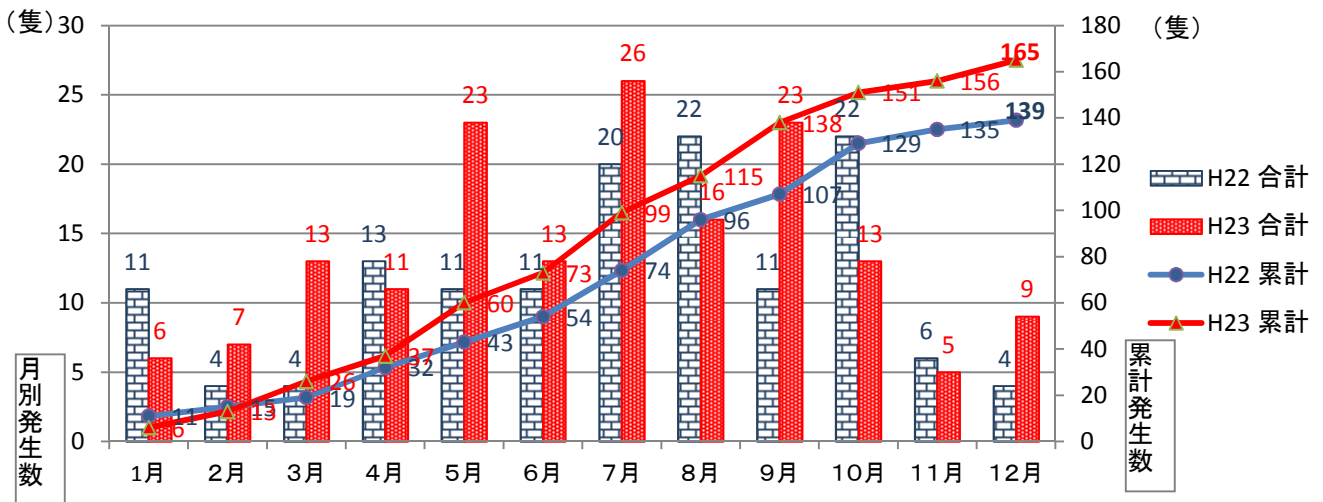
(1) 船舶海難発生隻数

[内訳]

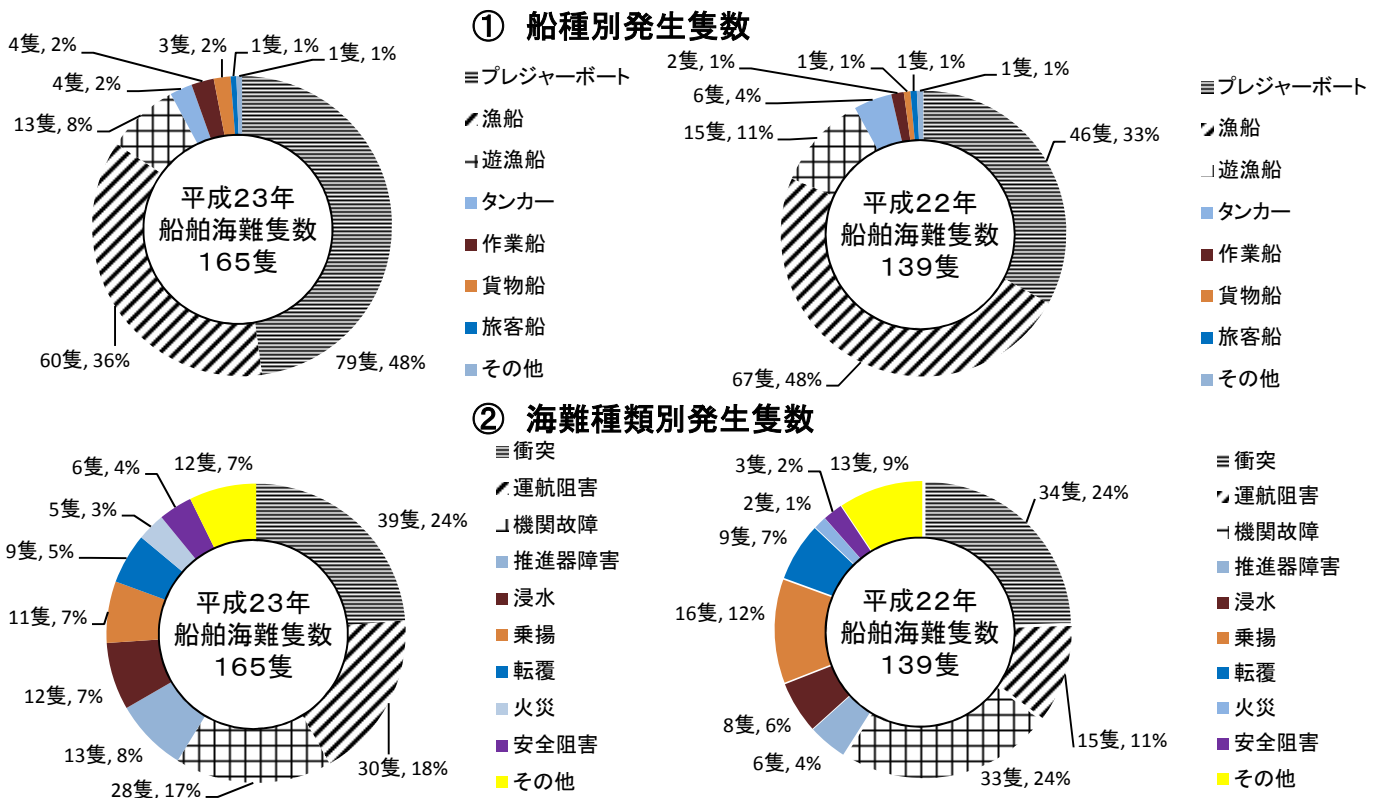
	海難発生隻数	山陰豪雪による海難	山陰豪雪による海難以外
平成23年	511隻	(346隻)	(165隻)
平成22年	145隻	(6隻)	(139隻)

※異常気象下の海難(平成22年年末から平成23年年始の山陰豪雪に伴う海難)

(2) 月別船舶海難発生隻数(山陰豪雪による海難を除く)



(3) 船種別・海難種類別発生隻数 (異常気象下の海難を除く)



2 船舶海難発生状況〔 ()内は死者・行方不明者数 〕

(1) 船種別発生状況

① 山陰豪雪による海難

	平成23年		平成22年	
	隻	人	隻	人
漁船	217	(0)	2	(0)
プレジャーボート	117	(0)	4	(0)
遊漁船	8	(0)	0	(0)
作業船	3	(0)	0	(0)
その他	1	(0)	0	(0)
合計	346	(0)	6	(0)

② 山陰豪雪による海難以外の海難

	平成23年		平成22年	
	隻	人	隻	人
漁船	60	(2)	46	(1)
プレジャーボート	79	(3)	67	(0)
遊漁船	13	(0)	15	(0)
貨物船	3	(0)	6	(0)
タンカー	4	(0)	2	(0)
作業船	4	(0)	1	(0)
旅客船	1	(0)	1	(0)
その他	1	(0)	1	(0)
合計	165	(5)	139	(1)

(2) 海難種類別発生状況

① 山陰豪雪による海難

	平成23年		平成22年	
	隻	人	隻	人
浸水	346	(0)	6	(0)
合計	346	(0)	6	(0)

② 山陰豪雪による海難以外の海難

	平成23年		平成22年	
	隻	人	隻	人
衝突	39	(0)	34	(0)
機関故障	28	(0)	33	(0)
運航阻害	30	(0)	15	(0)
推進器障害	13	(0)	6	(0)
浸水	12	(3)	8	(0)
乗揚	11	(0)	16	(0)
転覆	9	(2)	9	(1)
安全阻害	6	(0)	3	(0)
火災	5	(0)	2	(0)
舵障害	0	(0)	4	(0)
その他	12	(0)	9	(0)
合計	165	(5)	139	(1)

平成23年人身事故の発生状況

別紙2-1

1 人身事故発生者数

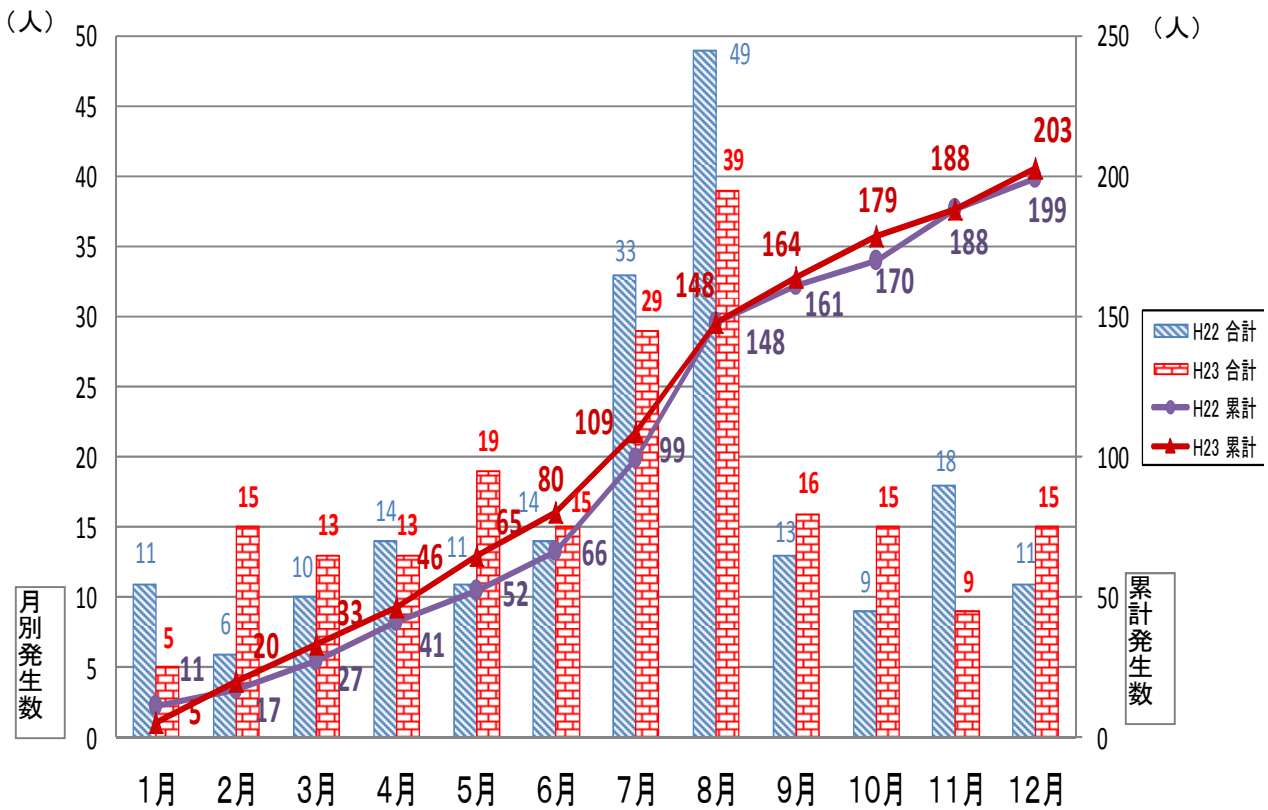
※平成23年発生者数は速報値

(1) 人身事故発生者数

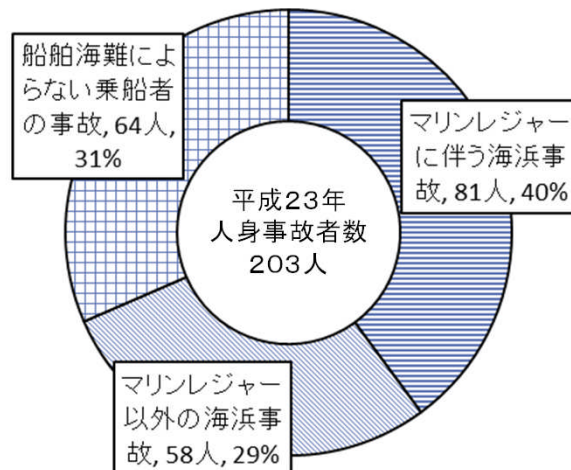
[再掲]

	人身事故発生者数	死者数	行方不明者数
平成23年	203人	(80人)	(8人)
平成22年	199人	(76人)	(4人)

(2) 月別人身事故発生者数



(3) 事故区別人身事故発生者数



2 人身事故発生状況〔 ()内は死者・行方不明者数 〕

(1) マリンレジャーに伴う海浜事故

	平成23年		平成22年	
	人数	(死者・行方不明者数)	人数	(死者・行方不明者数)
遊泳中	42人	(14人)	45人	(14人)
釣り中	24人	(5人)	21人	(13人)
磯遊び中	5人	(2人)	5人	(2人)
サーフィン中	4人	(0人)	4人	(0人)
ボートセーリング中	0人	(0人)	3人	(0人)
スキューバダイビング中	5人	(3人)	2人	(2人)
その他	1人	(1人)	9人	(0人)
合計	81人	(25人)	89人	(31人)

(2) マリンレジャー以外の海浜事故

	平成23年		平成22年	
	人数	(死者・行方不明者数)	人数	(死者・行方不明者数)
自殺	32人	(25人)	27人	(22人)
海中転落	10人	(5人)	17人	(11人)
負傷	2人	(0人)	1人	(0人)
病気	0人	(0人)	0人	(0人)
溺水	1人	(1人)	5人	(4人)
帰還不能	1人	(0人)	0人	(0人)
その他	12人	(12人)	1人	(0人)
合計	58人	(43人)	51人	(37人)

(3) 海難によらない乗船者の事故

	平成23年		平成22年	
	人数	(死者・行方不明者数)	人数	(死者・行方不明者数)
貨物船	10人	(2人)	7人	(2人)
タンカー	0人	(0人)	3人	(0人)
旅客船	6人	(1人)	1人	(0人)
作業船	0人	(0人)	3人	(1人)
漁船	40人	(14人)	33人	(6人)
遊漁船	1人	(0人)	2人	(1人)
プレジャーボート	7人	(3人)	7人	(2人)
その他	0人	(0人)	3人	(0人)
合計	64人	(20人)	59人	(12人)

3 漁船からの海中転落者のライフジャケット着用状況(平成23年)

着用率11%	生存者		死者行方不明者	
着用者 1人	1人	100%	0人	0%
非着用者 8人	1人	12.5%	7人	87.5%